

請 願 審 査 資 料

平成26年請願第23号

子ども医療費助成制度を
中学3年生まで拡充することについて

平成27年 1 月26日

保 健 福 祉 局

1 子ども医療費助成制度について

(1) 制度の概要

本市の子ども医療費助成制度は、子どもの医療費を助成することにより、その保健の向上を図り、子どもを健やかに育成することを目的に、昭和48年6月から実施している。

本制度は、本市に居住し健康保険に加入している子どもを対象とし、通院については小学校就学前まで、入院については小学校6年生までの保険診療に係る医療費の自己負担相当額を全額助成するものである。

【県制度との比較】

区 分	本 市	福岡県
対象者	○通院：小学校就学前まで ○入院：小学校6年生まで	○通院：小学校就学前まで ○入院：小学校就学前まで
所得制限	○なし	○3歳未満：なし ○3歳以上：あり
自己負担	○なし	○3歳未満：なし ○3歳以上：通院 600円/月 入院 500円/日 (月7日まで)

【対象者数の推移】

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
小学校 就学前	87,409人 (1.86%)	89,253人 (2.11%)	89,915人 (0.74%)	92,345人 (2.70%)
小学生	63,151人 (4.80%)	65,109人 (3.10%)	66,475人 (2.10%)	68,502人 (3.05%)
合 計	150,560人 (3.08%)	154,362人 (2.53%)	156,390人 (1.31%)	160,847人 (2.85%)

※平成23～25年度は決算，26年度は予算ベース。()は前年度比

【事業費の推移】

区 分	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
助成額	3,840,078千円 (8.46%)	3,643,785千円 (▲5.11%)	3,569,003千円 (▲2.05%)	3,680,406千円 (3.12%)
事務費	143,069千円 (▲23.80%)	157,692千円 (10.22%)	153,739千円 (▲2.51%)	165,700千円 (7.78%)
事業費 合 計	3,983,147千円 (6.84%)	3,801,477千円 (▲4.56%)	3,722,742千円 (▲2.07%)	3,846,106千円 (3.31%)

※平成23～25年度は決算，26年度は予算ベース。（ ）は前年度比

(2) 制度の変遷

昭和48年6月制度創設時の名称は「福岡市乳幼児医療費助成制度」で、3歳未満の乳幼児を助成の対象とし、入・通院にかかる初診料・往診料を除く保険診療に要した自己負担相当額を助成の範囲とするものであった。

助成対象については、平成12年10月からは入院を小学校就学前まで、通院を4歳未満までに、平成18年4月からは通院を小学校就学前までに、さらに、平成23年1月からは入院を小学校6年生までに拡大し、現在に至っている。

なお、平成23年1月の小学生への助成拡大に伴い、名称を「福岡市子ども医療費助成制度」に変更している。

また、助成範囲については、平成19年1月からは3歳未満の自己負担を撤廃（全額助成）、平成19年8月からは3歳以上の自己負担を撤廃し、自己負担相当額を全額助成することとした。

【制度の改正状況】

昭和48年 6月	制度発足 ○対象年齢：3歳未満 ○助成範囲：初診料・往診料を除く保険診療に要した自己負担相当額	
区 分	通 院	入 院
平成12年10月	○対象年齢：4歳未満	○対象年齢：小学校就学前まで
平成18年 4月	○対象年齢：小学校就学前まで ※経過措置あり	
平成19年 1月	○助成範囲：3歳未満無料	○助成範囲：3歳未満無料
8月	○助成範囲：3歳以上無料 ○対象年齢：小学校就学前まで ※経過措置廃止	○助成範囲：3歳以上無料
平成23年 1月		○対象年齢：小学校6年生まで

(3) 助成対象を拡大した場合の経費見込み

現在の制度の内容で、入院医療費の助成対象を中学校3年生までに引き上げた場合は、年間で約9,500万円の助成額の増加を見込んでいる。

また、通院医療費の助成対象を1学年拡大するごとに約3億3,000万円の経費が必要となり、中学校3年生までに引き上げた場合は、年間で約27億1,700万円の助成額の増加を見込んでいる。

なお、このほかにも、システム改修や医療証の交付事務等に係る経費が新たに発生することとなる。

【子ども医療費助成拡大の試算内容】

(平成24、25年度総医療費実績に基づく試算)

区 分	拡大範囲	対象者数	増加額 (年間)
入 院	中学校3年生まで	35,000人	9,500万円
通 院	小学校3年生まで	34,000人	10億4,200万円
	小学校6年生まで	68,000人	19億4,500万円
	中学校3年生まで	103,000人	27億1,700万円

2 請願に対する考え方

子ども医療費助成制度については、子どものすこやかな成長を願い、安心して病院などで受診できるよう医療費の自己負担相当額を助成することにより、保健の向上を図るという観点から極めて重要な役割を果たしていると考えており、また、福岡市における子育て支援策の大きな柱の一つであると認識している。

このような状況を踏まえ、中学校3年生までの入院医療費の助成を早期に実施するとともに、通院にかかる医療費の助成拡大についても、財源の確保とともに、他都市で実施している手法なども参考にしながら、対象とする学年、実施時期について検討を進めていく。